

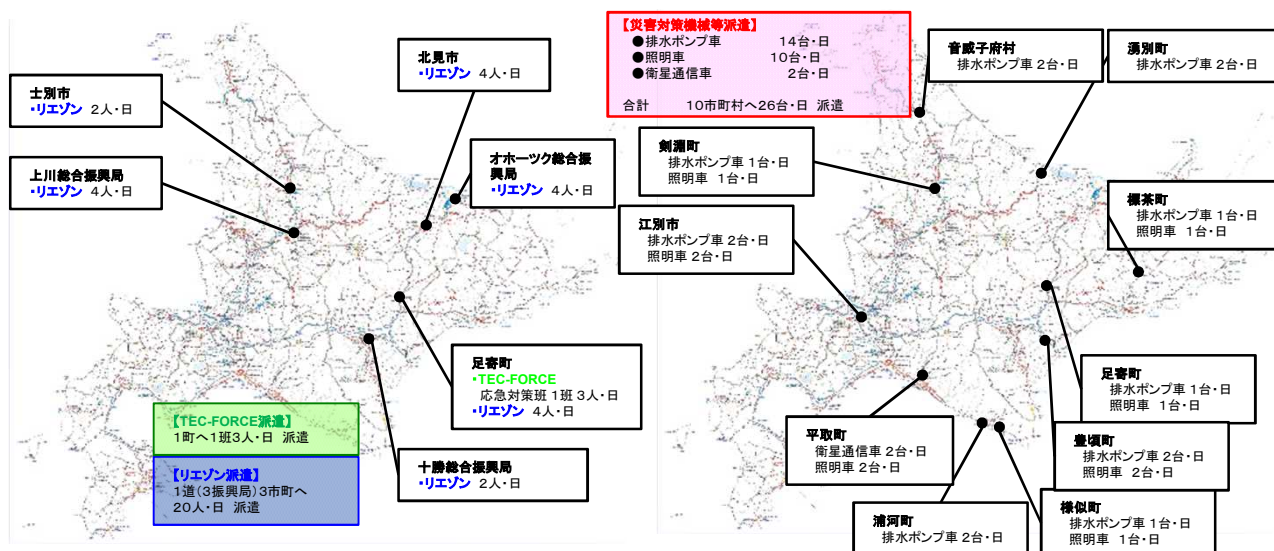
5. 地域支援

OTEC-FORCEの派遣

一連の台風の上陸、接近により大きな被害が予想された市町村等に対し、台風上陸前からリエゾンを派遣するなど、災害情報の共有、支援の調整を実施しました。

特に台風10号の接近により被害の集中した帯広市周辺の自治体支援については、関東、中国、四国の各地方整備局のTEC-FORCEの派遣を受けて実施しました。

【台風第7号への対応】



【8月20日から大雨への対応】

寒地土研専門家と土砂崩落箇所の被災状況調査を実施。北海道及び羅臼町へ技術的助言。
Ku-satなどによる斜面監視のための映像配信を実施。



8月26日釧路開発建設部(羅臼町)



8月26日(羅臼町)釧路開発建設部班



8月26日(美瑛町)



Ku-sat、衛星通信車の派遣
8月26日～(羅臼町)

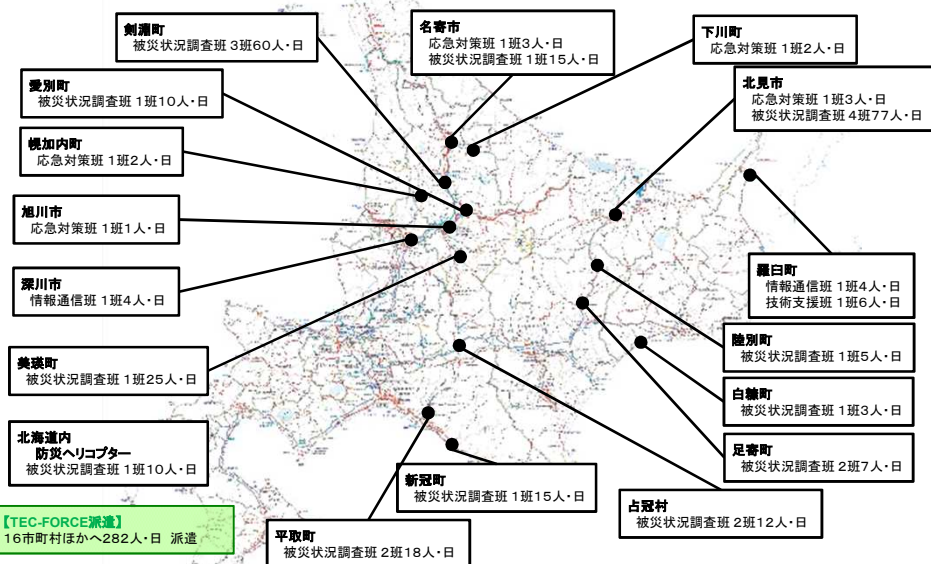
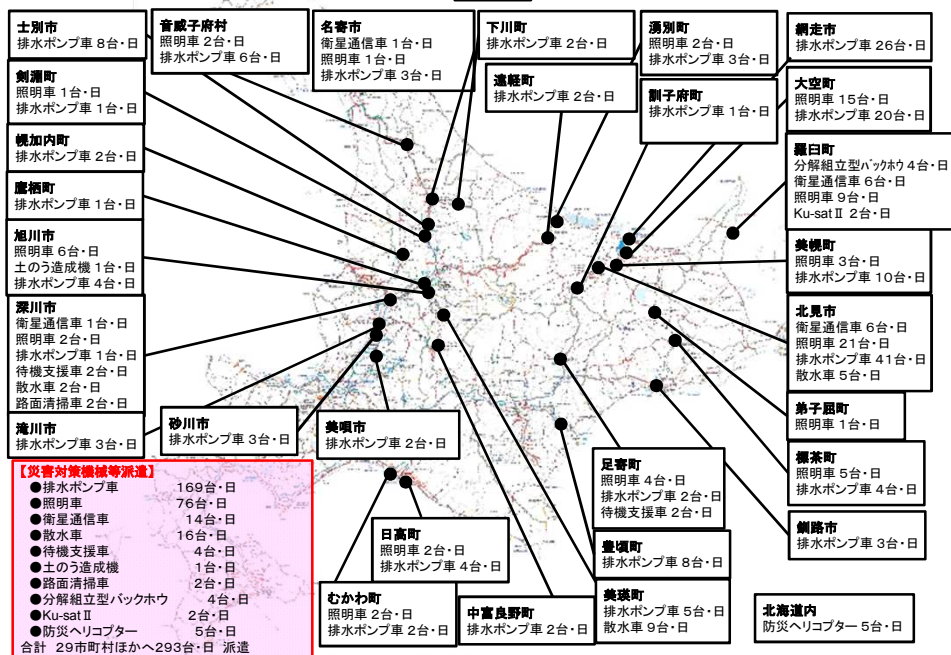
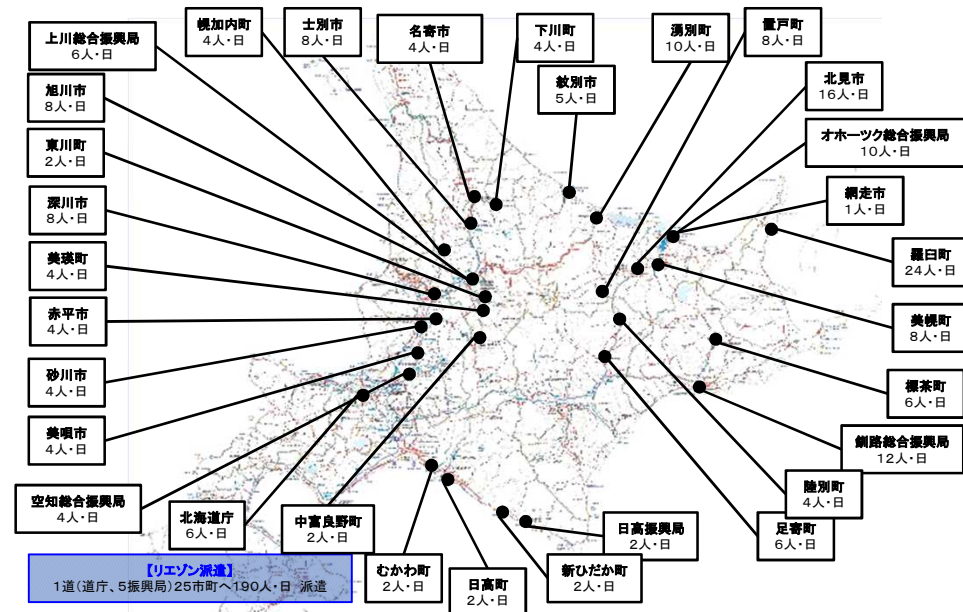


8月25日(陸別町)帯広開発建設部班



8月28日(北見市)

【8月20日から大雨への対応】



【台風第10号への対応】

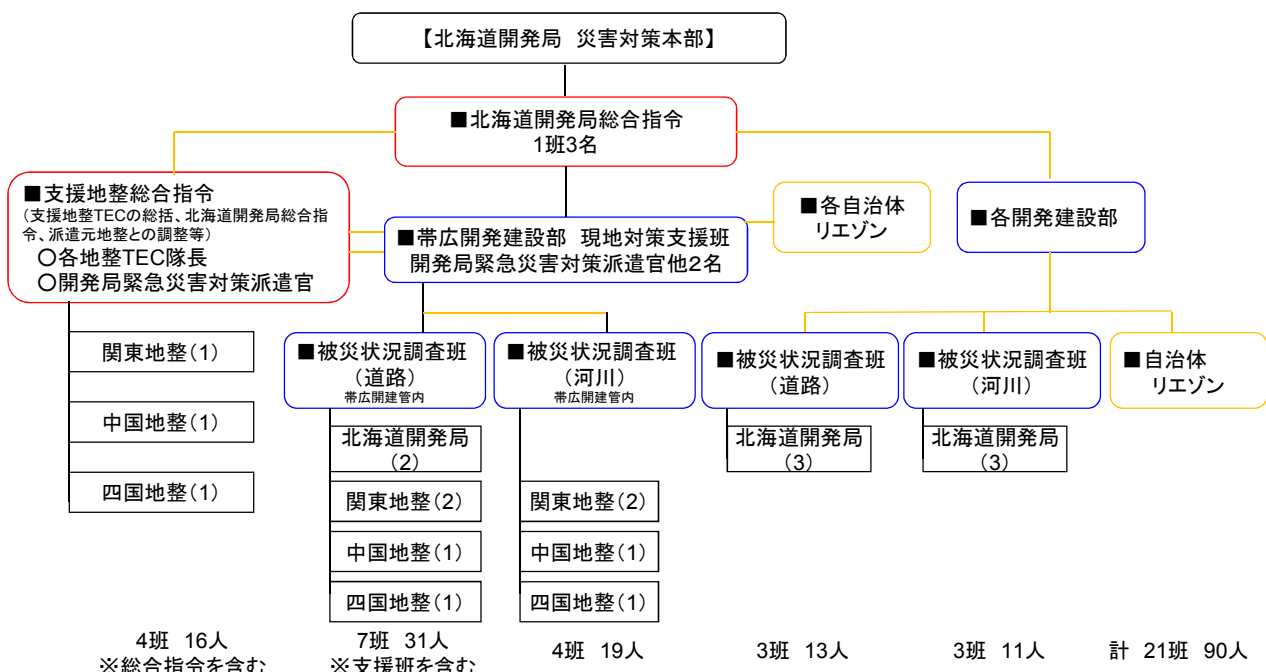
発災直後から全国のTEC-FORCE隊が集結しました。

台風第10号による被害の集中した帯広開発建設部管内の自治体支援の拠点として、帯広開発建設部内に北海道開発局緊急災害対策派遣官らからなる現地総括班を配置しました。現地総括班は、リエゾンの情報を集約し、地域に展開する各地方整備局並びに北海道開発局の被災状況調査班等の活動を支援、調整しました。

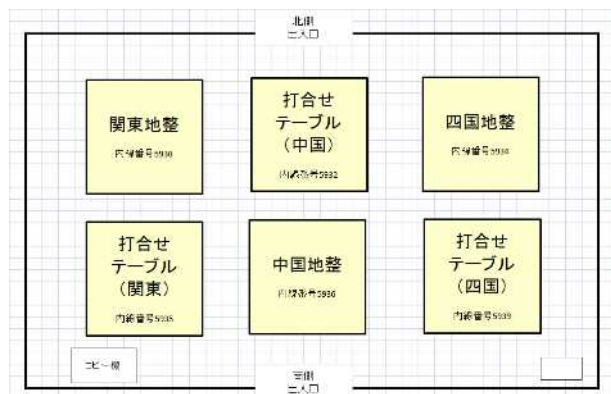


中国地整 関東地整 四国地整
9月1日 結団式(北海道開発局)

北海道開発局 風水害災害対策本部 H28.9.1時点の体制



9月1日 支援地整総合司令部



支援地整総合司令部
(札幌第1合同庁舎15F会議室)

災害対策本部室内(札幌第1合同庁舎4F)にスペースを確保できなかったために、別途会議室に執務環境を整備しました。災害対策本部会議も大型TVを設置して共聴回線を通じ共有しました。

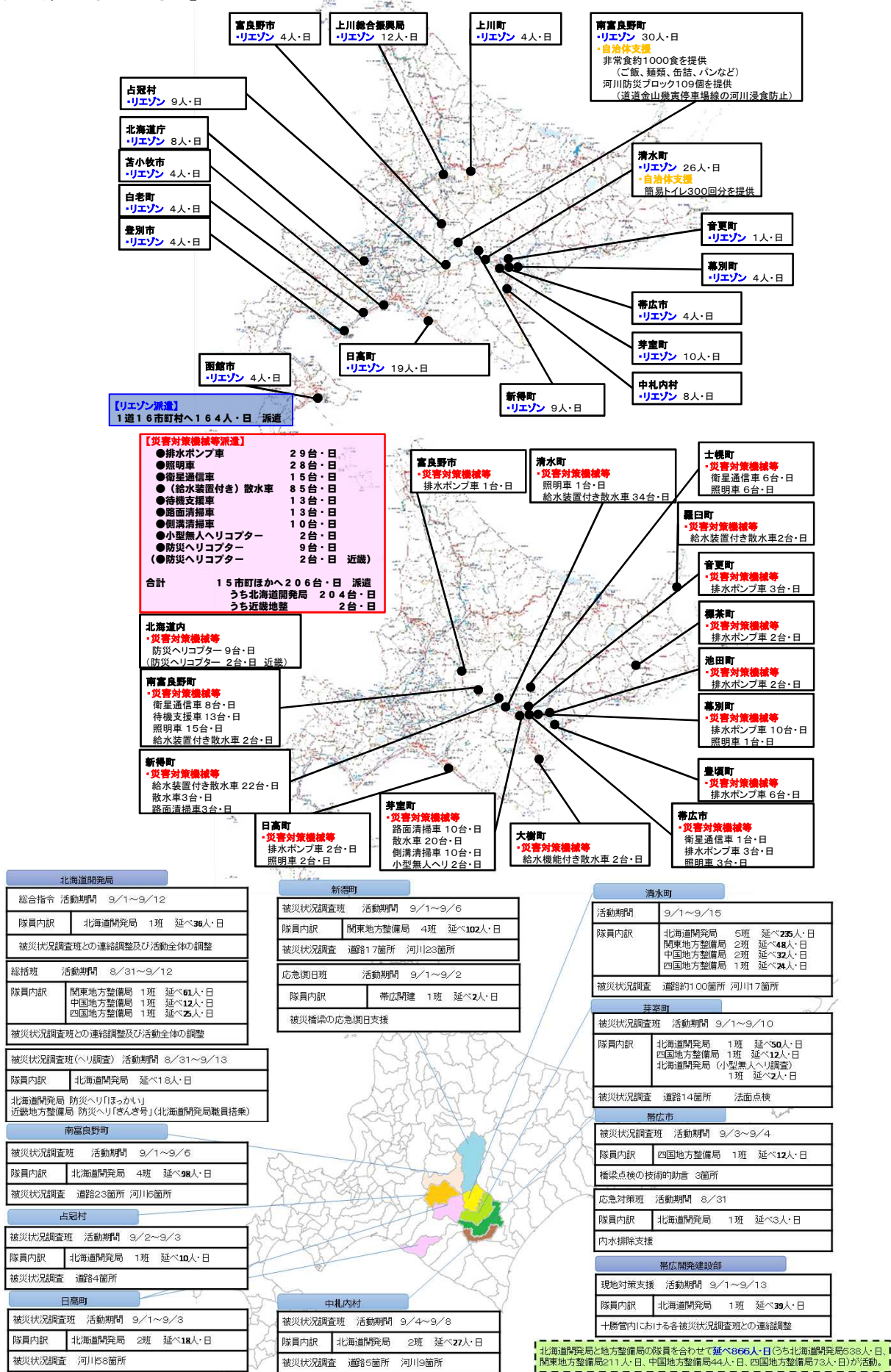
(環境整備)

カラー複合機の設置(1台)
マイクロ回線の増設・電話設置
LAN接続パソコンの設置(4台)
携帯電話簡易レピータ(感度改善)の設置
食事先の案内 など

(情報収集手段の提供)

大型TVの設置(本部会議やCCTVなどの映像提供)、
調査エリアのゼンリン地図、当日の新聞及びスクラップ記事 など

【台風第10号への対応】



【台風第10号への対応】



活動拠点となった帯広開発建設部に設置された食事先案内



【台風第10号への対応】



【台風第10号への対応】



【台風第10号への対応】



【台風第10号への対応】

■ 占冠村【留萌開建】(道路)



村長に報告書手交

■ 日高町【室蘭開建】(河川・道路)



建設課長に報告書手交

■ 清水町【中国・四国地整】(河川、道路)



町長に(中間)報告書手交

■ 新得町【関東地整】(河川、道路)



町長に報告書(中間)手交

■ 帯広市【四国地整】(道路)



帯広開建より都市建設部長に報告書手交

■ 中札内村【室蘭開建】(河川)



副村長に報告書手交

■ 中札内村【函館開建】(道路)



副村長に報告

■ 南富良野町【留萌開建、小樽・函館開建】(河川)



町長に報告

■ 南富良野町【札幌・留萌開建】(道路)



町長に報告

■ 芽室町【小樽開建】(道路)



町長に報告

■ 清水町【釧路開建】(河川)



副町長に報告

■ 清水町【室蘭開建】(河川)



副町長に報告

■ 清水町【札幌開建】(道路)



副町長に報告

■ 清水町【留萌開建】(道路)



建設課長に報告

■ 清水町【小樽・函館、留萌開建】(河川)



副町長に報告

■ 清水町【札幌、網走開建】(道路)



町長に報告

■ 清水町【札幌、網走開建】(道路)



【台風第10号への対応】



内水排除支援 8月31日幕別町



内水排除支援 8月31日音更町



給水支援 8月31日新得町



散水車による道路清掃支援 9月6日芽室町

新得町の町道宮下通線神社橋の橋台背面が洗掘され、7軒が孤立しました。

これを受けて、TEC-FORCEによる応急復旧を9月1日より開始し、翌2日4:30に作業を終了。同日8:00に新得町へ引き渡し、供用が開始され、孤立が解消しました。



復旧作業



応急復旧完了

【台風第7号、8月20日からの大雨、台風第10号への対応】

防災ヘリコプター、小型無人ヘリコプターによる被害状況調査を実施しました。

ほっかい

	調査概要		
8月18日	足寄町	常呂川	
8月19日			
8月20日			
8月21日	石狩川	忠別ダム	
8月22日			
8月23日	石狩川	美瑛川	R273三国峠
8月24日	岩尾内ダム	天人峡	羅臼
8月25日	二風谷ダム	鶴川	日高町道道
8月26日			
8月27日	北見峠	羅臼	石北峠
8月28日			
8月29日			
8月30日	沙流川	胆振海岸	
8月31日	南富良野	空知川	大雪ダム

	調査概要		
9月1日	十勝川	音更川	札内川
9月2日	R274日勝峠	R38狩勝峠	
9月3日			
9月4日	R274日勝峠	道道	
9月5日			
9月6日			
9月7日	R274日勝峠	札内川	十勝川
9月8日	美瑛川	忠別川	石狩川
9月9日			
9月10日	羅臼町		
9月11日			
9月12日	戸蔭別川		
9月13日	太平洋沿岸海岸線		

きんき号

	調査概要		
9月1日	十勝川	音更川	空知川
9月2日	R274日勝峠	R38狩勝峠	



ほっかい



きんき号(近畿地方整備局)



羅臼町土砂崩落の調査



きんき号から撮影(国道274号日勝峠)



小型無人ヘリコプターによる被災状況調査(芽室町)



小型無人ヘリコプター

【参考：地域支援派遣実績一覧】

■リエゾン

【台風第7号(8/17-18)】

派遣元	派遣先	8																9														合計
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
北海道開発局	上川総合振興局	2	2																													4
	士別市	1	1																													2
	十勝総合振興局	2																														2
	足寄町	4																														4
	オホーツク振興局	4																														4
	北見市	4																														4
		20	35																													20

【8月20日からの大雨(8/20-31)】

派遣元	派遣先	8																9														合計
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
北海道開発局	北海道庁						2	2	2	0																						6
	上川総合振興局				2	2	2	2	0																							6
	オホーツク総合振興局				2	2	2	2	0																							10
	釧路総合振興局				2	2	2	2	2	2	0																					12
	空知総合振興局						2	2	0																							4
	日高振興局							2	0																							2
	士別市				2	2	2	2	0																							8
	幌加内町				2	2	0																									4
	名寄市				2	2	0																									4
	下川町				2	2	0																									4
	旭川市				2	2	2	2	0																							8
	深川市				2	2	0	2	2	0																						8
	北見市				2	2	4	4	4	0																						16
	湧別町				2	2	2	2	2	0																						10
	置戸町				2	2	2	2	0																							8
	美幌町				2	2	2	2	0																							8
	美瑛市				2	2	0																									4
	赤平市				2	2	0																									4
	砂川市				2	2	0																									4
	足寄町				2	2	2	2	0																							6
	紋別市				1	2	2	0																								5
	陸別町				2	2	0																									4
	標茶町				2	2	2	0																								6
	羅臼町				2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2																24
	むかわ町							2	0																							2
	日高町							2	0																							2
	中富良野町							2	0																							2
	新ひだか町							2	0																							2
	網走市							1	0																							1
	美瑛町							2	2	0																						4
	東川町							2	0																							2
	計	0	0	0	30	41	30	49	21	5	4	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190

【台風第10号(8/30-9/15)】

派遣元	派遣先	8																9														合計
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
北海道開発局	北海道庁																2	2	2	2	0											8
	上川総合振興局																2	2	2	2	1	1	0									12
	函館市																2	2	0													4
	新得町																2	2	1	1	1	1	0									9
	南富良野町																2	2	4	4	4	4	4	2	0							30
	富良野市																2	2	0													4
	苫小牧市																2	2	0													4
	白老町																2	2	0													4
	登別市																2	2	0													4
	占冠村																2	2	2	2	1	0										9
	上川町																2	2	0													4
	帯広市																2	2	0													4
	幕別町																2	2	0													4
	中札内村																2	2	0	0	0	1	1	1	1	0						8
	清水町																1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	0	26
	芽室町																1	1	1	1	1	1	1	1	1	0						10
	音更町																1	0														1
	日高町																2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0		19
	計														26	33	15	15	14	9	11	9	7	5	4	3	3	3	3	1	0	164

【参考：地域支援派遣実績一覧】

■ **TEC-FORCE**

【台風第7号(8/18)】

[illegible]

【8月20日から大雨(8/20-31)】

[illegible]

【台風第10号(8/31-9/15)】

派遣元	派遣先	派遣内容	8																9																合計
			17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
北海道開発局	北海道開発局	総合指令															3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	0			36		
	帯広開発建設部	現地対策支援															3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	0			39		
	北海道内	へリ調査														2	3	3		1	0	0	2	2	0	1	0	2	2	0			18		
	北海道帯広市	応急対策班														3	0																3		
	北海道南富良野町	河川調査班①															4	4	4	4	4	4	0											24	
		河川調査班②															4	4	4	4	4	4	0											24	
		道路調査班①															5	5	5	5	5	5	0											30	
		道路調査班②															5	0	0	5	5	5	0											20	
		道路調査班③															5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	0		75	
	北海道清水町	道路調査班⑤																																55	
		道路調査班⑥																																35	
		河川調査班③																																42	
		河川調査班④																																28	
	北海道日高町	河川・道路調査班①																3	3	3	0													9	
		河川・道路調査班②																3	3	3	0													9	
	北海道芽室町	道路調査班④																5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	0					50	
		被災状況調査 (小型無人機)																				1	1	0	0									2	
北海道新得町	応急復旧																1	1	0														2		
北海道占冠村	道路調査班②																5	5	0														10		
北海道中札内村	河川調査班④																			4	4	4	0										12		
	道路調査班⑥																				5	5	5	0									15		
計																	5	44	44	48	47	48	53	36	36	34	35	29	31	28	10	10	0	538	

関東地方 整備局	北海道開発局	先遣班																	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4								61
	北海道新得町	河川調査班①																		4	4	4	4	4	0														24
		河川調査班②																		5	5	5	5	5	0													30	
		道路調査班①																		4	4	4	4	4	4	0												24	
		道路調査班②																		4	4	4	4	4	4	0											24		
	北海道清水町	道路調査班①																								4	4	4	4	4	4								24
		道路調査班②																								4	4	4	4	4	4							24	
																											4	4	4	4	4	4							21
計																			0	5	22	22	22	22	22	22	13	13	12	12	12	0	0	0	0	0	0	21	

[illegible][illegible]

水土里(みどり)災害派遣隊は、被災を受けた市町村等が管理する農地・農業施設等の被害状況の概略調査を実施しました。

水と里災害派遣隊は、災害時に被災現場等で、①初期情報収集、②緊急調査、③技術支援を行います。

また、必要に応じ試験研究機関等への専門家の派遣要請を行い、合同で調査及び支援を実施します。

災害発生

- 災害の規模(甚大性、広域性)等
- 都道府県・市町村等からの要請に基づき派遣決定
- 被災施設の種類、被災内容等に応じた支援体制の構築
- 被災研究機関等への専門的派遣要請

①初期情報収集

- 被災状況の緊急把握
- 基本情報の収集等

②緊急調査

- 被災規模等の把握
- 応急対応の要否、工法指導等

③技術支援

- 被害の調査、被害範囲等に関する技術支援
- 応急対策、復旧工法の助言・指導等

本格復旧着手



施設管理者との打合せ状況



排水路被害の調査



道路被害の調査



道路被害の調査



排水路被害の調査



施設管理者(南富良野町)へ報告書提出

【参考：地域支援派遣実績一覧】水土里災害派遣隊

派遣元	派遣先	9																														小計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
本局	帯広開発建設部			1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	4	5	5	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	68
札幌開発建設部	網走開発建設部	2	2	2	2	2	2	2	0																							14
	帯広開発建設部			2	2	2	2	2	2	2	0																2	2	2	6	6	32
函館開発建設部	帯広開発建設部		3	3	3	3	3	3	6	6	3	3	5	3	3	5	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	89
小樽開発建設部	旭川開発建設部	1	1	1	1	1	1	1	0																							7
	帯広開発建設部								2	2	2	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	54
旭川開発建設部	帯広開発建設部																															0
室蘭開発建設部	網走開発建設部	1	1	1	1	1	1	1	0																							7
	帯広開発建設部								3	3	3	3	3	3	3	5	5	2	2	2	2	2	2	4	2	2	2	2	2	4	4	65
釧路開発建設部	帯広開発建設部	4	4	8	8	8	8	11	11	3	3	3	3	3	3	5	2	2	2	2	2	2	2	4	2	2	3	2	2	4		126
網走開発建設部	帯広開発建設部																															0
留萌開発建設部	旭川開発建設部		1	3	3	3	3	3	0																							16
	帯広開発建設部								2	2	2	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2	2	4	4	2	2	2	2	2	4	4	58
稚内開発建設部	旭川開発建設部	1	1	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0														35
	帯広開発建設部															2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	32
	小計	9	13	24	24	24	24	24	31	31	18	18	20	18	19	28	32	14	14	14	15	15	17	20	14	14	17	16	16	28	32	603

[illegible][illegible][illegible]

【参考：地域支援派遣実績一覧】水土里災害派遣隊

派遣元	派遣先	1																															小計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
本局	帯広開発建設部									1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0			20
札幌開発建設部	網走開発建設部																																0
	帯広開発建設部									2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3
函館開発建設部	帯広開発建設部																													1	1	1	3
小樽開発建設部	旭川開発建設部																																0
	帯広開発建設部																																0
旭川開発建設部	帯広開発建設部																																0
室蘭開発建設部	網走開発建設部																																0
釧路開発建設部	帯広開発建設部									1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0		20
網走開発建設部	帯広開発建設部																																0
留萌開発建設部	旭川開発建設部																																0
	帯広開発建設部																																0
稚内開発建設部	旭川開発建設部																																0
	帯広開発建設部																																0
小計		0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	92

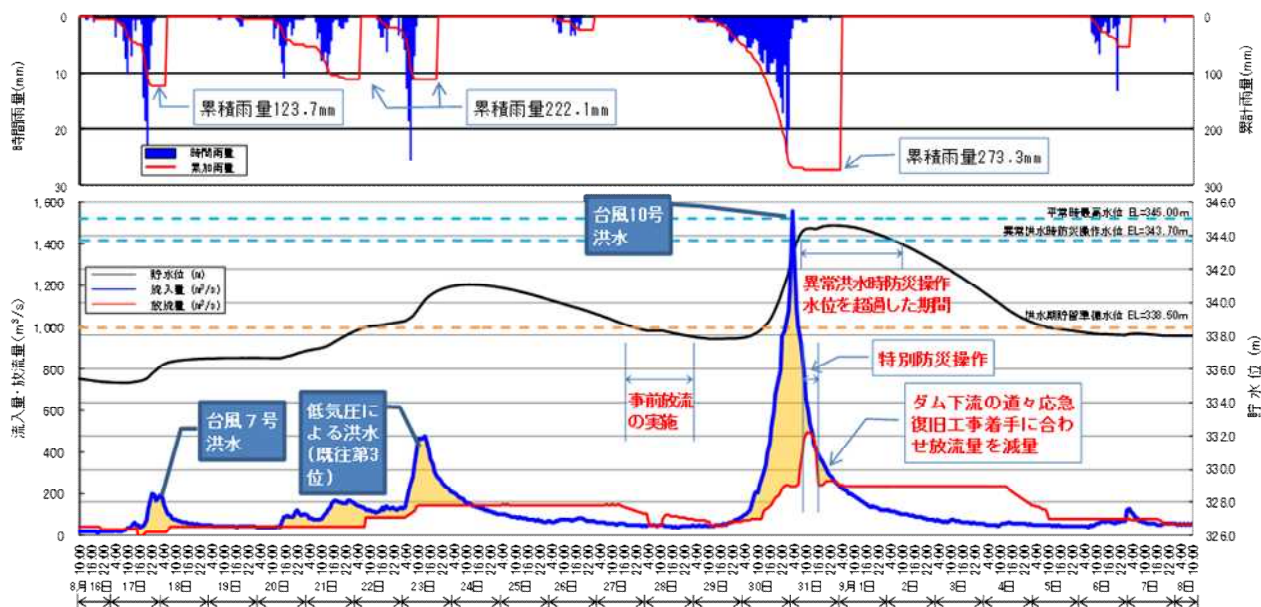
派遣元	派遣先	2																												小計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
本局	帯広開発建設部																													0	
札幌開発建設部	網走開発建設部																													0	
	帯広開発建設部	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	50	
函館開発建設部	帯広開発建設部	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	28	
小樽開発建設部	旭川開発建設部																													0	
	帯広開発建設部																													0	
旭川開発建設部	帯広開発建設部					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	24	
室蘭開発建設部	網走開発建設部																													0	
	帯広開発建設部																													0	
釧路開発建設部	帯広開発建設部																													0	
網走開発建設部	帯広開発建設部																													0	
留萌開発建設部	旭川開発建設部																													0	
	帯広開発建設部																													0	
稚内開発建設部	旭川開発建設部																													0	
	帯広開発建設部																			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
小計		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0	0	112

派遣元	派遣先	3																															小計	合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
本局	帯広開発建設部																														0	173		
札幌開発建設部	網走開発建設部																														0	14		
	帯広開発建設部	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0				25	387		
函館開発建設部	帯広開発建設部	1	1	1	1	0																									4	180		
小樽開発建設部	旭川開発建設部																														0	7		
	帯広開発建設部																														0	119		
旭川開発建設部	帯広開発建設部	1	1	1	1	0																									4	35		
室蘭開発建設部	網走開発建設部																														0	7		
	帯広開発建設部																														0	120		
釧路開発建設部	帯広開発建設部																														0	148		
網走開発建設部	帯広開発建設部																														0	28		
留萌開発建設部	旭川開発建設部																														0	16		
	帯広開発建設部					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0				21	93		
稚内開発建設部	旭川開発建設部																														0	35		
	帯広開発建設部	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0				25	95		
小計		4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0	79	1457	

※表はH29.3迄 H29.9末現在派遣継続中

○金山ダムによる下流被災箇所の復旧支援 【台風第10号への対応】

台風10号に伴うダム操作では洪水ピーク後ダム流入量が一定量を下回ったため、暫時流入量＝放流量とする運用を行っていました。一方、南富良野町の孤立解消のため金山ダム下流の道道の被災箇所の応急復旧工事着手にあたって、放流量の減量要請がありました。金山ダムではこの要請に応じて可能な限り放流量を減少させ、道道の応急復旧工事を支援しました。



金山ダム下流の道道幾寅停車場線の被災に対して、金山ダムの放流量低減に加え、備蓄ブロック109個を旭川河川事務所より貸出し、道道の応急復旧を支援しました。



○自衛隊との連携による災害備蓄品の提供
【台風第10号への対応】

旭川開発建設部は災害備蓄品を陸上自衛隊旭川駐屯地に陸送し、自衛隊と連携してヘリによる空輸を行い、一時孤立した南富良野町に災害備蓄品を提供しました。



この他、帯広開発建設部は、清水町へ簡易トイレ約300回分を提供しました。

〔ダムアワード2016の受賞(金山ダム)〕

一般のダムファンで構成された「日本ダムアワード選考委員会」が主催するダムアワード2016において、放流賞、イベント賞、低水管理賞、洪水調節賞のうち洪水調節賞に金山ダムがノミネートされました。

金山ダムは、洪水調節賞を受賞するとともに、各賞ノミネートのダムの中で最も印象に残ったダムとしてダム大賞を受賞しました。

平成29年5月28日、授賞式は空知川河川事務所金山ダム管理支所において、南富良野町長を来賓にお迎えするとともに、ダムカード巡りの旅で著名な「ブギウギ専務」(STV)のウエスギ専務にも出席いただき盛大に実施されました。



選考委萩原氏からダム大賞トロフィー授与



日本ダムアワード選考委員会提供



日本ダムアワード選考委員会提供

南富良野町池部町長祝辞



ウエスギ専務祝辞



日本ダムアワード選考委員会提供

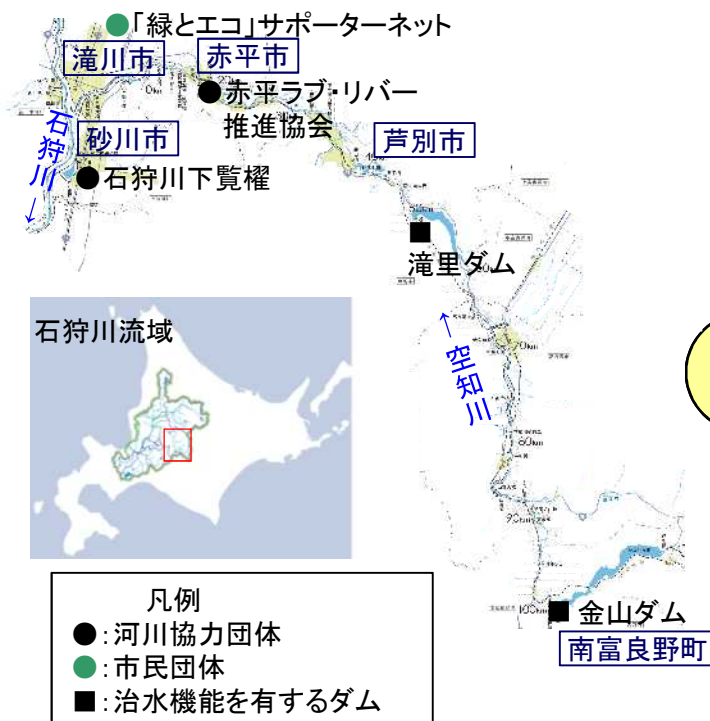


ブギウギ号で来訪



〔河川協力団体等による台風第10号の被災地への支援活動〕

空知川下流の河川協力団体等が連携し、台風第10号で被災した空知川上流の南富良野町への義援金の募金活動が実施されました。



金山ダムの防災操作によって、富良野・芦別・赤平地区で被害がありませんでした。



平成28年9月9日、赤平ラブ・リバー推進協会が中心となり、市民防災体験会（赤平市）において特別展示ブース「金山ダムが富良野・赤平を守った」を設け、金山ダム（南富良野町）の効果を紹介するとともに義援金の呼びかけが行われました。

下流に住む者としては、水源地上にある金山ダムと、その保水力であり土砂流入を防ぐ森があることで、下流域の水害の軽減が図られていること、農業用水や美味しい水の確保など、様々な恩恵を受けていることを忘れてはなりません。



平成28年9月10日、NPO法人 まち・川づくりサポートセンター主催の「ミズベリング石狩川」（滝川市）の会場で、「緑とエコ」サポーターネット（滝川市）と「石狩川下覧権」（砂川市）によって義援金の呼びかけが行われました。

集められた義援金は（一財）石狩川振興財団を通じて南富良野町に届けられました。

○表土の流出等の被害を受けた農地の復旧と河川工事の連携

農地の早期復旧のため、上川、オホーツク、十勝の各総合振興局が開催する「連絡調整会議」に参画し、河川工事で発生する掘削土の農地復旧への活用に向けた調整など、効果的・効率的な農地の災害復旧工事の実施に関して積極的に協力・支援しています。平成29年3月末までに十勝川、常呂川、石狩川で約18万m³の掘削土を農地に提供しました。

今回の災害を契機として離農した農家の方がいるのか、被害の大きかった道内の8市町において、自治体又はJAを通じて確認したところ、本年5月上旬の時点では、元々離農を考えておられた高齢農家を除き、離農農家はないとのことでした。

【上川地方の開催例】

○会議名称 平成28年度大雨災害に係る農地の災害復旧工事と河川工事との上川地方連絡調整会議

○参加組織 北海道上川総合振興局、北海道開発局札幌開発建設部、北海道開発局旭川開発建設部、関係自治体、農業関係団体



上川地方連絡調整会議

【十勝地方での実施状況】



河道掘削



農地への積み降ろし



運搬

運搬車両はピーク時に、1日最大350台
事業への理解を頂くためダンプに横幕

復旧後



復旧前



芽室町美生

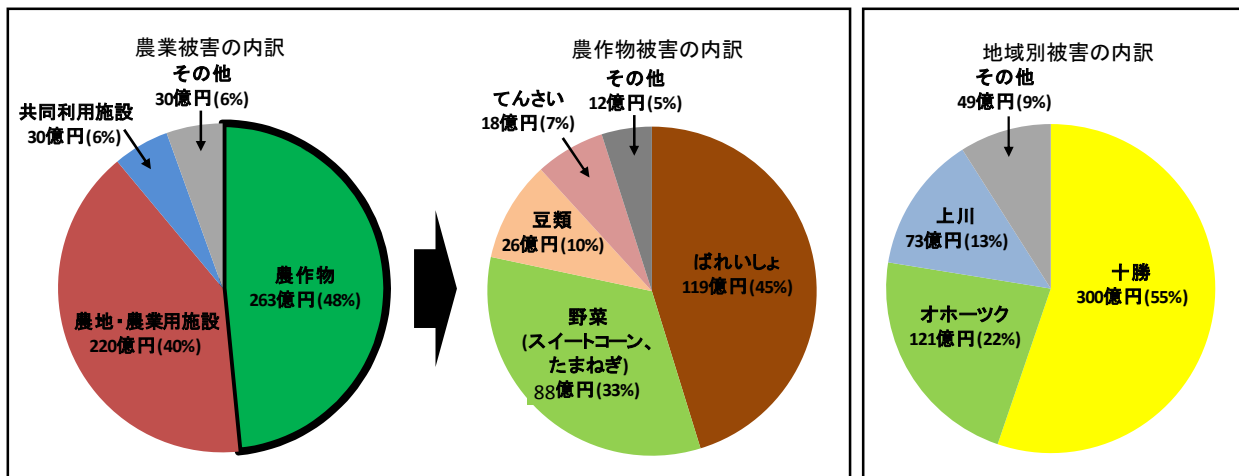
【地元の農家の方から】（十勝総合振興局南部耕地出張所を通じての聞き取り）

- ・実際に土が運ばれてくる様子を見て、復興が進んでいることを実感できている。
- ・土が無ければ営農が始まらないので、農地を復旧できる土が確保されて助かった。

〔農作物への影響〕

台風(7号、11号、9号、10号)の被害面積は38,927ha、被害金額は543億円となりました(9/27 北海道発表による)。

十勝地域やオホーツク地域などの道東の畑作地帯での被害が大きく、作物では馬鈴薯(ばれいしょ)やスイートコーン、たまねぎなどの野菜類が被害額の大部分を占めています。

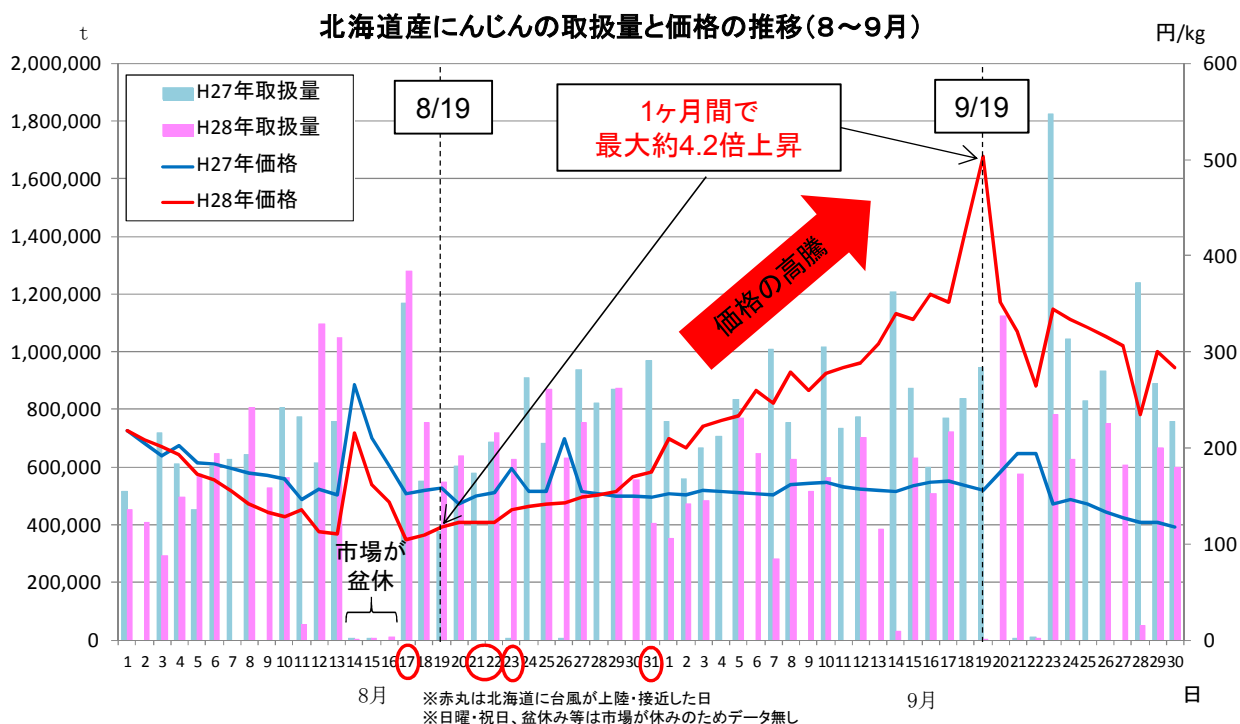


(北海道農政部発表資料より)

【北海道産にんじんの取扱量と価格の推移】

農作物の供給量が不足することで、価格に影響が出ました。

全国シェア率の高い北海道産の秋にんじん(91.6%)では1ヶ月間で最大約4.2倍、価格が上昇しました。



資料: 農林水産省「青果物卸売市場調査(日別調査)」より作成
※価格の上昇は物流量の減少のほか、様々な要因に影響される。

北海道産の馬鈴薯調達にめどが立ったことなどから、平成29年9月4日に全ての休売商品が再販売されることとなりました。



休業後、6月15日に再販売告知された『ピザポテ』、『堅あげポテブラックペッパー』『ポテチップスしあわせバター』

カルビー株式会社 お客様相談室 0120-55-8370 (受付時間: 9時~17時 土・日・祝日除く)

〔全国652店舗(H29.6.30現在)を展開するリンガーハットでは北海道産コーンを豆苗で代替(株式会社 リンガーハット)〕

リンガーハットではグループ全体で使用する野菜をすべて国産化しています。

年間300トンに及ぶ北海道産コーンを主要商品に用いていますが、その安定確保が困難となったため、主要商品に使用されている北海道産コーンを国産豆苗に変更しました。

北海道産コーンの安定確保・供給の見込みが立ったため、平成29年10月1日に10ヶ月ぶりとなる全店舗での北海道産コーンの使用再開を行っています。



県本地域により、被災された皆様にご心配をおかけいたします。一日も早い復興とご安全を、お祈り申し上げます。

主要商品に使用する野菜の種類変更について 北海道産コーンを国産豆苗に変更します

2016年12月1日(木)より順次変更

株式会社リンガーハット(本社:品川区大崎、代表取締役社長 秋本英樹)は、台風被害による「北海道産コーン」の確保困難にともない、リンガーハットの主要商品に使用している北海道産コーンを2016年12月1日(木)より順次「国産豆苗」に変更させていただきます。

今夏に発生した台風被害により、北海道産コーンを年間安定して提供できる量の確保が困難となりました。そこで、様々な国産食材の中から検討を重ね、日々ご来店いただく15万人のお客様へ安定して供給できる「国産の豆苗」へ変更することとなりました。

リンガーハットは、品質・おいしさの向上と、安全・安心な商品を提供するために、2009年よりグループ店舗全体で使用する野菜をすべて国産化いたしました。この度、コーンから豆苗に変更することで、弊社は一貫して国産野菜を使用することを継続しつつ、今後も食材の国産化・自社内製化をすすめて、来店されるすべてのお客様へ更に安心して食べられる商品を造りあげてまいります。



画像をこの人用の方は

お手持ちの「お手持ちの」(TEL:03-5745-8611)に
お持ち込みください。お持ち込みの際は、お持ち込みの

本件についてのお問い合わせは

長崎県株式会社 長崎・品川 (TEL:03-5745-8611) 品川・品川 (TEL:03-5745-8611) 品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

株式会社リンガーハット

東京都品川区大崎1-1-100 (品川店) 品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

品川・品川 (TEL:03-5745-8611)

<http://www.ringerhut.co.jp>

豆苗に変更した17商品

野菜たっぷりちゃんぽん
野菜たっぷりちゃんぽんミドルサイズ
野菜たっぷり皿うどん
野菜たっぷり食べるスープ

長崎ちゃんぽん
ミドルちゃんぽん
スナックちゃんぽん(スモールちゃんぽん)
減塩 長崎ちゃんぽん
みそちゃんぽん
ピリカラちゃんぽん
きくらげたっぷり塩ちゃんぽん
きくらげたっぷり塩ちゃんぽんスモールサイズ

長崎皿うどん
スナック皿うどん(スモール皿うどん)
太めん皿うどん
減塩 長崎皿うどん

ちびっこちゃんぽん

北海道産コーンを使用した従来の長崎ちゃんぽん



国産豆苗を使用した長崎ちゃんぽん



資料協力:株式会社リンガーハット 広報チーム

主要商品に使用する 野菜の種類変更について

2016年12月1日(木)より順次変更します

使用する北海道産コーンが、
今夏の台風被害により、確保することが難しく、
検討を重ねました結果、

当面の間、「北海道産コーン」を、
「国産豆苗」に変更させていただきます。

お客様にはご迷惑をおかけしますが、
ご理解いただきますようお願い申し上げます。



〔北海道産コーン〕

〔国産豆苗〕



メニュー上の写真に「コーン」が入っていますが、
「豆苗」になります。予めご了承ください。
※店舗商品に使用しているコーンの変更はありません。



〔『アヲハタ 十勝コーン ホール』などの販売休止(キューピー株式会社)〕

水害に伴い商品の製造委託先である 日本罐詰株式会社十勝工場の被災に伴い、アヲハタ十勝コーン・ホールをはじめとした14商品(家庭用商品9品、業務用商品5品)が販売休止となる被害が発生しました。アヲハタ十勝コーンは1950年に発売を開始し、国産のスイートコーンの約7割のシェアを持ちます。平成29年11月期の決算への影響は約30億円の売上高減少の見込みです。



2016 年 9 月 16 日

北海道産とうもろこし・大豆を原料とした 農産加工品の販売休止のお知らせ

2016 年収穫予定分の販売を休止

— キューピー株式会社 —

キューピーは、2016 年 8 月に発生した台風の影響により、北海道産のとうもろこしや大豆を原料とした商品の販売を休止いたします。対象となるのは、「アヲハタ 十勝コーン ホール」をはじめとする、14 品目の農産加工品です。

8 月の度重なる台風により、北海道十勝地方には甚大な被害が発生しています。当社の製造委託先である日本罐詰株式会社十勝工場においても、とうもろこしの収穫期のさなかに、冠水被害を受けました。これまで、製造再開に向けて尽力いただきましたが、農作物の収穫期内にライン復旧のめどが立たないため、やむなく 2016 年産のとうもろこしや大豆を原料とした商品の製造を休止することになりました。つきましては、お客様にご迷惑をおかけいたしますが、アヲハタ・ほしえぬブランドのスイートコーンをはじめとした下記対象商品について、2015 年産の在庫と台風被害前に製造した分の出荷をもって販売を休止いたします。

<対象商品>

ブランド	商品名	内容量
アヲハタ	十勝コーン ホール	190g・425g
	十勝コーン クリーム	190g・435g
	十勝コーン(スーパースイート)	160g
	コーンスープ	300g
	ポークアンドビーンズ	220g
サラダクラブ	スイートコーン(北海道産)	60g
	大豆(北海道産)	60g
ほしえぬ※ (※業務用ブランド)	北海道コーン(ホールカーネル)	1 kg
	北海道クリームコーン	
	北海道コーンH(ホールカーネル)	
	スイートコーン(ホールカーネル)	850g
	スイートコーン(クリームスタイル)	

資料協力: キューピー株式会社

6. 新たな課題への対応

○平成28年8月北海道大雨激甚災害を踏まえた水防災対策検討委員会

北海道開発局と北海道は共同で、「平成28年8月北海道大雨激甚災害を踏まえた水防災対策検討委員会」（委員長：中央大学 山田教授）を開催し、気象、治水、防災等の観点から、今後の水防災対策について検討しました。3回にわたる委員会での議論をとりまとめ、3月29日に最終報告として公表しています。

【開催の背景】

- 北海道では、1週間に3個の台風が北海道に上陸し、さらに台風第10号が接近。記録的な大雨となり、堤防決壊による大規模な浸水、幹線道路や橋梁・鉄道の被災、広範囲に及ぶ農業被害など、全道各地で甚大な被害が発生。
- 近年の気象状況から気候変動の影響は既に顕在化。気候変動による影響は国内でも特に北海道において大きいと予測。
- 北海道では、生産空間を保全する治水対策の重要性

＜水防災対策検討委員会の開催＞

- 多様な分野の学識者の参画を得て、広範な視点から御意見を頂戴し、今後の水防災対策のあり方を検討。

【委員構成】（敬称略）

泉 典洋 北海道大学大学院公共政策学連携研究部 教授
志賀 永一 帯広畜産大学地域環境学研究部門 教授
清水 康行 北海道大学大学院工学研究院 教授
関 克己 京都大学経営管理大学院 客員教授
中津川 誠 室蘭工業大学大学院工学研究科 教授
平澤 亨輔 札幌学院大学経済学部 教授
村上 光男 北海道農業協同組合中央会 常務理事
森 昌弘 北海道経済連合会 専務理事
◎山田 正 中央大学理工学部 教授（委員長）
山田 朋人 北海道大学大学院工学研究院 准教授
渡邊 康玄 北見工業大学工学部 教授

【委員会開催経緯】

- 第1回：平成28年10月28日（金）
 - ・今夏の気象状況
 - ・北海道における気候変動の影響等
 - ・課題と今後検討すべき内容
- 第2回：平成28年12月27日（火）
 - ・防災対策について
 - ・追加の課題や検討について
 - ・委員会報告の骨子（案）
- 第3回：平成29年2月27日（月）
 - ・委員会最終報告



平成28年8月北海道大雨激甚災害を踏まえた今後の水防災対策のあり方

（平成28年北海道大雨激甚災害を踏まえた水防災対策検討委員会報告）

基本方針

- 北海道は明治以降の治水事業により、順次社会を発展させてきた歴史がある。しかし、今後は気候変動の影響により、必要な対策を講じなければ治水の安全度が低下していくというこれまでに経験のない困難な状況に直面。
- 今回甚大な被害に見舞われ、日本でも気候変動の影響が特に大きいと予測されている北海道から、次の時代に向けた新たな水防災対策のあり方を発信。

- ① **北海道から先進的に気候変動の適応策に取り組むべき。**過去の降雨や水害等の記録だけではなく、気候変動による将来の影響を科学的に予測し、リスク評価をもとに治水対策を講じるべき。
- ② 施設では守り切れない洪水は必ず発生するとの認識のもと、北海道民、地域、市町村、北海道、国等が一体となり、**ハード・ソフト両面からあらゆる対策を総動員し**、防災・減災対策に向けた取組を行うべき。
- ③ 今回生じた甚大で特徴的な被害の要因を分析し、治水計画や維持管理へ反映すべき。その際、技術開発に挑むとともに、**新しい技術を積極的に導入**すべき。
- ④ 北海道においては、命を守る治水対策を進めるとともに、**農業を守る治水対策を強化**すべき。

今後の水防災対策のあり方

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (1) 気候変動を考慮した治水対策 | (2) ハード対策とソフト対策の総動員 |
| (3) 避難の強化と避難体制の充実 | (4) 支川や上流部等の治水対策 |
| (5) 既存施設の評価及び有効活用 | (6) 許可工作物等への対応 |
| (7) 生産空間の保全 | |

○国道274号日勝峠道路管理に関する検討委員会

北海道開発局と室蘭・帯広開発建設部では、「国道274号日勝峠道路管理に関する検討委員会」（委員長：北海道大学 蟹江教授）を開催し、今後の日勝峠の管理基準、管理体制について検討しました。国道274号日勝峠の今後の道路管理について、新たな管理基準に基づく管理体制を構築しました。

【目的】

本委員会は、平成28年8月30日からの台風10号により甚大な被害を受け通行止めとなった国道274号日勝峠について、通行止め解除後の道路の安全を確保するため、被災状況、気象条件、防災対策、被災後の周辺状況の分析等を踏まえ、管理基準・管理体制等、今後の道路管理について検討することを目的とする。

【審議事項】

開通後の道路管理基準・管理体制、今後の道路管理について

【委員構成】（敬称略）

委員長	蟹江俊仁	北海道大学大学院工学研究院教授
委員	川村信人	北海道大学大学院理学研究院特任准教授
委員	倉橋稔幸	寒地土木研究所上席研究員
委員	後藤龍彦	室蘭工業大学名誉教授
委員	木幡行宏	室蘭工業大学大学院教授
委員	竹内政夫	NPO法人雪氷ネットワーク理事
委員	山田朋人	北海道大学大学院工学研究院准教授

【開催経緯】

●第1回：平成29年7月19日

- ・今後の道路管理基準
- ・今後の道路管理体制

●第2回：平成29年10月6日

- ・具体的な道路管理基準・管理体制



平成29年7月19日 第1回 国道274号日勝峠道路管理に関する検討委員会

〔復旧応援(北海道日本ハムファイターズ連携)HOKKAIDO be AMBITIOUSシリーズ〕

北海道日本ハムファイターズ「北海道シリーズ2017HOKKAIDO be AMBITIOUS」期間中の8月17日、千葉ロッテマリーンズ戦(札幌ドーム)にて、昨年8月に道内全域に大きな被害を及ぼした平成28年北海道豪雨災害の復旧応援及び今後の北海道開発局と日本ハムファイターズとの連携に向けたセレモニー及び球場内でのパネル展を開催しました。



①共同企画発表セレモニー



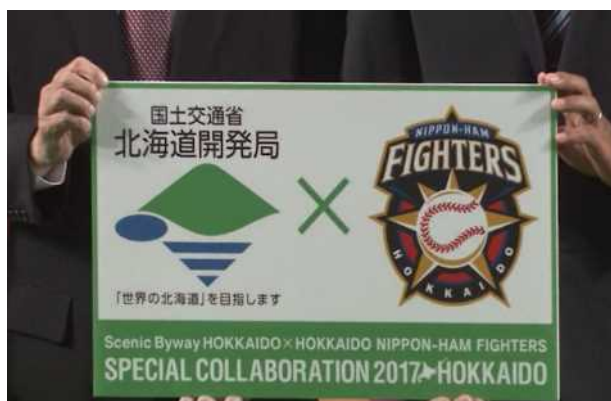
②北海道日本ハムファイターズによる復旧応援 VTRを球場内の大型ビジョンで放映



③北海道日本ハムファイターズから、災害復旧の工事関係者にファイターズ×開発局の連携ロゴ入りの工事用ヘルメットを贈呈



④北海道開発局長による復旧工事関係者への謝辞、開通に向けた決意及び北海道日本ハムファイターズとの連携について表明



平成28年8月北海道大雨災害への対応

初 版 平成29年9月28日
第2版 平成30年2月28日

国土交通省 北海道開発局

